

令和5年札幌支部高等学校テニス選手権大会（女子テニス部）

日時：5月15日（月）～18日（木）

場所：野幌運動公園テニスコート

結果：女子団体戦ベスト8（7位） **全道大会進出**

個人戦ダブルス2組（岡本・平井組、東海林・鈴木組） **全道大会進出**

個人戦シングルス1人（平井あすか） **全道大会進出**

1 団体戦（全道大会には8校出場）

[団体メンバー：岡本(2-5)、平井(1-4)、東海林(3-2)、上西(3-1)、鈴木(3-7) **第4シード**]

(団体戦はダブルス1、シングルス2で行い、2勝したチームが勝利)

2回戦：対 石狩翔陽 3-0 **勝利**

D：東海林・鈴木組 6-0 S1：岡本 6-0 S2：平井 6-1

3回戦：対 札幌第一 2-1 **勝利（ベスト8）全道大会進出**

D：東海林・鈴木組 6-2 S1：岡本 4-6 S2：平井 6-0

4回戦（準々決勝）：対 北科大（第5シード） 1-2 敗戦

D：東海林・鈴木組 3-6 S1：岡本 2-6 S2：平井 6-0

5-8位決定戦：旭丘（第8シード） 0-2 敗戦

D：岡本・平井組 4-1 打ち切り S1：上西 0-6 S2：鈴木 1-6

7・8位決定戦：札幌南 2-1 **勝利（7位）**

D：東海林・鈴木組 4-6 S1：岡本 6-4 S2：平井 6-0

2 個人戦ダブルス（全道大会には20組出場）

◇岡本・平井組（第15シード）

2回戦：対 札幌西 6-0 **勝利**

3回戦：対 札幌南 6-1 **勝利（ベスト16）全道大会進出**

4回戦：対 札幌光星（第2シード） 1-6 敗戦

◇東海林・鈴木組

2回戦：対 札幌藻岩 7-5 **勝利**

3回戦：対 立命館慶祥 1-6 敗戦（ベスト32）

→代表決定戦へ

代表決定戦1：対 札幌稲雲 7-5 **勝利**

代表決定戦2：対 札幌啓成 6-1 **勝利 全道大会進出**



3 個人戦シングルス（全道大会には20組出場）

◇平井あすか 4回戦進出（**ベスト16）全道大会進出**



1回戦：対 札幌西 6-0 **勝利**

2回戦：対 札幌南（第16シード） 6-3 **勝利**

3回戦：対 北星付属 6-0 **勝利（ベスト16）全道大会進出**

4回戦：対 札幌光星（第1シード） 4-6 敗戦

◇岡本真美 1回戦敗退：対 千歳 5-7 敗戦

◇上西絢菜 1回戦敗退：対 北科大 0-6 敗戦

女子団体戦、高体連大会初の全道大会進出！
個人戦ダブルス、個人戦シングルスも全道大会出場！

小雨が降り3時間の中断という状況の中で、高体連がスタートしました。

初日と2日目に行われた団体戦は初戦の2回戦で石狩翔陽に勝ち、全道大会決めの3回戦では春季大会で接戦の末勝利した札幌第一がまたしても相手。またもや接戦の末勝利しベスト8となり、昨年の秋季大会に続き全道大会に進むことができました。

本校としては、女子団体戦での高体連全道大会出場は初出場となります。

その後、準々決勝では第5シードの北科大高校に負けましたが、順位決定戦で札幌南を破り結果7位で団体戦が終了しました。

3日目に行われた個人戦ダブルスでは、第15シードの岡本・平井組がベスト16、東海林・鈴木組が代表決定戦の末、ベスト20となりいずれも全道大会の切符を獲得。

4日目に行われた個人戦シングルスでも、平井が2回戦で第16シードを倒し、その勢いで3回戦では北星付属を破りベスト16で全道大会の進出を決めました。

その後の4回戦（ベスト8決め）では第1シードの光星と戦い互角の勝負。結局、4-6のスコアで破れはしましたが、あと一步に迫る好ゲームでした。

6月5日（月）から4日間、全道大会が苫小牧緑丘テニスコートで開催されます。日頃の頑張りがが最高の舞台上で発揮できるようチームがひとつとなって戦います。

